

北海道大学保育所 保育理念

- 北海道大学で働くもの・学ぶもの子どもであれば、産休明け(生後 8 週)から就学前まで、一年を通じていつでも受け入れ、心と体の健やかな成長を保障し見守ります。
- 異年齢の子どもたちが、時間・物・作業・感情を分かち合う中でお互いの存在を認め、家族のように共に育つように働きかけます。
- 親も保育者も家族として、保育所のすべての子どもたちひとりひとりの成長を見守り、子どもを持ちながら働き学ぶ日々を共有します。
- 子どもの生活リズムと親子の関わりを大切にしながら、親が心安らかに十分に働き学べるように、子どもが不安な思い、寂しい思いをすることなく過ごせるように、きめ細やかな保育をします。
- 北海道大学という環境・教育基盤・人材を活用し、北海道大学の総合力をもって未来を担う子どもたちを北海道大学の一員として共に育てていきます。
- 四季の移り変わりをキャンパスの豊かな自然に触れながら五感で感じ取り、また伝統的な行事や食文化を大切にしつつ、国際的な交わりにもしなやかに対応して、感性豊かな子どもに育つような体験をたくさんさせます。
- 自分の思いを他者に伝えられるように、同時に他者の気持ちや自然の営みに気づき、愛しみ、労らうことができる子どもに育つように、ひとりひとりの子どもと充分に向き合い、関わり、細やかな働きかけをします。

♪～

親の就業・学習のために親子が離れている時間

親も子どもも安心して過ごせる保育所であることはもとより

同じ時代に北海道大学を生活の場とする者として

親も子ども

友に出会い 共に育つ

保育所でありたい

共に生きる明日を共に拓いていくために



「ここで子育てを一緒にできてよかった」と思える保育所

保育所は子どもが家庭での生活から初めて離れ、集団生活を体験する場です。またこの時期の子どもの成長は著しいものがあり、人格形成にもとても大切な時期です。子ども同士でかかわりあい、時にはぶつかりあい、周りのあたたかいまなざしに見守られて育つ…そんな「もうひとつの安心できる居場所」が必要です。

お子さんが自分らしくのびのびと過ごすことができ、保護者の皆さんにとっても、安心してお子さんを託せるよう、家族とのコミュニケーションを十分にとり、家族の思いに寄り添い、子どもの成長をともに喜び、子育てについてともに考えていきます。「ここで子育てを一緒にできてよかった」と思える保育所をともにめざします。

.....

保育所「ともに」が大切にしたいこと

- ・ 入所を希望する親子に柔軟性をもって対応し、異年齢の子どもたちが一緒に大家族のように安心して過ごせる楽しい保育をします。
- ・ 子どもの内にある成長しようとする力を引きだします。一人ひとりの個性を認め大切にします。
- ・ 子どもの気持ちに寄り添って保育をします。たくさんの人とのかかわりの中で育つ保育をします。
- ・ 子どもの気持ちに共感し意欲を引き出す保育をします。
- ・ 食を大切に思う子どもを育てます。親も保育者も一緒になって子どもの育ちをともに共感します。
- ・ 親の気持ちに寄り添った保育をします。
- ・ 子どもの健やかな育ちのために積極的にわらべうた遊びを取り入れます。
- ・ 年間を通して四季の移り変わりを感じることを大切にします。
- ・ 野菜を育てたり料理したりすることを通して多くの食材に日常的に接し、五感を使ったさまざまな体験をします。
- ・ 子どもたちや保育者とかわりながら、楽しい雰囲気の中、おいしくよく食べることを大切にします。
- ・ 本物に触れる機会を多く持ち、豊かな感性を育む保育環境を作っていきます。
- ・ 一人ひとりの興味のあること、楽しめることを見つけ、意欲的にかかわれるような環境を工夫します。
- ・ 遊びのコーナーを設け、遊びが発展していく環境を整えます。絵本を充実させます。
- ・ 良質な木のおもちゃ・手作りおもちゃなどを用意します。
- ・ 発達に応じて積極的に読み聞かせ、手先を使う遊び、わらべうたを取り入れた保育をします。
- ・ 行事のなかで行事食、飾りつけなどを行い、感じる心、豊かな心を育てます。
- ・ 北海道大学と連携をとり、学生の共感教育の場として提供します。
- ・ 学生や多くの人たちと触れ合うことで豊かな心をはぐくみます。
- ・ 保護者が子育てを楽しめるよう、親の価値観を尊重しながら、一緒に子どもの成長を喜びあえる保育をめざします。
- ・ わらべうたや絵本の楽しさを共感し、子育てを共有していきます。
- ・ 送迎時などに保護者とのコミュニケーションを十分にとり、子育て観、子どもに対する思いを汲み取り、理解し、ともに考えていきます。
- ・ 連絡帳、おたより、保護者会を通して、子どもの様子を伝え合っていきます。

保育所

運営は NPO 法人子育て支援ワーカーズともにが主体となり 保育事業を行います。

○ 名 称	北海道大学保育所 ともに
○ 運 営	NPO 法人子育て支援ワーカーズともに
○ 所 在 地	札幌市北区北 7 条西 9 丁目
○ 定 員	60 人
○ 対象年齢	産休明け(生後8週) ~6 歳(就学前まで)
○ 対 象 者	北海道大学に勤務する教職員で両親ともに仕事をしている、又は本校学生の子ども等
○ 基本保育時間	8:00~19:00
延長保育時間	7:00~8:00 19:00~22:00
休所日	土曜日・日曜日・祝日 年末年始(12月29日~1月3日)
○ 職 員 数	所長 1 名 保育者 13 名 栄養士 1 名 調理員 4 名 事務職員 2 名 清掃職員 1 名 TEL:011-706-2151 FAX:011-706-2159
○ 窓 口	http://tomoni.ist.hokudai.ac.jp/link.html E-mail tomoni@jimu.hokudai.ac.jp

○三井住友海上火災保険に加入

賠償責任保険 1名に付き 1億円 1事故・期間中 3億円

○スポーツ安全保険に加入

傷害保険 死亡 2,000 万円 後遺障害(最高)3,000 万円

入院日額 4,000 円 通院日額 1,500 円

○ 災害対策

毎月一回 避難訓練を実施します

保育所の施設 設備の概要

	保育室	遊戯室	調理室	トイレ	他に事務室、相談室あり 延べ床面積 473.4
室数	6 室	1 室	1 室	3 室	
面積	171.8	73.3	33.64	19.75	

※ 付近の見取り図、配置図は 別紙資料を参照願います (単位 m²)

行事や子どもたち親たちの活動



年間計画

月	毎月	季節の取組み	行事	保護者参加行事
4月	避難訓練 誕生会	畑スクール	進級おめでとう会 内科検診	ともに集会
5月	身体測定		ともに子どもの日	クラス懇談
6月				↓
7月			水遊び・泥遊び	個人懇談
8月		↓	七夕 夏まつり	
9月			お月見 遠足(5歳児)	↓
10月		落葉拾い	運動会 内科検診 焼いも会	運動会
11月		↓		
12月			クリスマス会 冬至 餅つき	餅つき(3歳児以上参観)
1月				クラス懇談
2月			節分	↓ 節分(3歳児以上参観)
3月		雪遊び	ひなまつり 卒所式	卒所式(卒所児保護者)

※幼児の活動として、お店屋さんごっこ・新年子ども会・雪中運動会を予定しています。

1日の保育の流れ(デイリープログラム)

	0-1歳児	2歳児	3歳児以上
8:00	登 視 所 診		
9:00	お や つ ・ 水 分 補 給		自由遊び
9:30	月齢や発達に応じ生活のリズムを習慣づけ、十分な睡眠をとるようにする	年齢に合った遊び、散歩など	
10:00			設定保育 散歩、製作、歌など
11:00	給食・ミルク (離乳食 初期・中期・後期・完了) 午 睡	昼 食	昼 食
12:00		午睡準備	
13:00		午 睡	午睡準備
15:00	目 覚 め お や つ		
16:00	自 由 遊 び		
19:00	随 時 降 所		

保育料金

○入所料

10,000 円（きょうだい入所の場合は第 2 子以降 5,000 円）

○月額保育料（4 月 1 日現在の年齢）

年齢	保育料金	年齢の最も低い児童 以外の保育料金 (きょうだい料金)
0 歳児	57,000 円	42,000 円
1 歳児	50,000 円	37,000 円
2 歳児	50,000 円	37,000 円
3 歳児	42,000 円	31,000 円
4 歳児以上	38,000 円	28,000 円

○その他 諸経費（一ヶ月）

給食費 (おやつ代含)	2 ヶ月～8 ヶ月	9,000 円
	9 ヶ月～5 才	10,000 円
教材費	1,500 円	
保険料	600 円	

○延長保育料金(7:00～8:00 19:00～22:00)

	前日までの予約	当日受付
全入所児(1 時間)	1,000 円	1,200 円

- * 夕食が必要な場合は1食450円です。
- * 延長保育は前日19時までには申込みしてください。
- * 予約の無い19時を過ぎるお迎えは当日受付の延長保育とさせていただきます。

入所申し込み方法

- ・ 提出書類～入所申込書、児童調査票、健康診断書、食事制限指示書(アレルギー等があるとき)
- ・ 提出先～上記の書類をそろえて保育所に提出して下さい。
- ・ 申込締切日～入所希望日の1ヶ月前です。(締切 毎月 1日・16日の2回)
- ・ 入所選考～提出書類を大学が確認し入所の選考、決定を行います。
- ・ 入所決定～入所が決まりましたら保育所から連絡します。

入所の手続き



【事前に面談を行います】

- ・ 保育所生活の詳細についてお話を致しますので、お子さんと一緒に保育所に来て下さい。
- ・ 面談の日時についてはこちらからご連絡をいたしますので、ご都合の良い時間をお知らせ下さい。
- ・ 面談の時間は 1 時間～1 時間 30 分を予定しています。

【 面談に必要な持ち物 】 印鑑をご持参下さい。

一時保育について

【申し込み方法】

- ・ 事前登録が必要です。一時保育登録申込書・健康診断書・児童調査票を保育所に提出して下さい。
- ・ 大学に確認後、連絡いたします。保育所にて、面談を行います。(面談の日時を決めます)
持ち物や登所にかかわる説明をします。印鑑をお持ち下さい。
- ・ 利用時間は祝日を除く月曜～金曜日8:00～19:00です。
- ・ 1日の定員は、各クラス1名です。
前月1日より翌月の予約が可能です。希望日時をお知らせ下さい。先着順に決定します。
- ・ キャンセルの場合は、わかり次第前日までにお知らせ下さい。
(当日のキャンセルはできるだけ早くご連絡下さい。保育所は8:00から連絡可能です。)

【料 金】

- ・ 登録料 ～年間 一人 1000円 ・ 保険料～年間 一人 800円 ※面談時にお支払い下さい。
- ・ 保育料 (1時間につき) (4月1日現在の年齢)

	保育料金
0歳児	1,000円
1・2歳児	800円
3歳児以上	600円

※最低1時間から利用できます。

(以降30分単位で料金を加算)

※保育時間により別途 給食代450円・おやつ代50円がかかります。保育終了後にお支払い下さい。

【その他】

- ・ 北大職員以外の講演会や学会等の保育希望の場合の料金は、上記と同じ対応になります。
- ・ 事前に面談が不可能なときは、ご相談下さい。

保育所ともに入所される児童は、北海道大学病児保育システム『さんりんしゃ』の登録が可能となり、『さんりんしゃ』のサービスを一定額の補助を受けて利用できます。

※ 『さんりんしゃ』については、女性研究者支援室にお問い合わせください。

(<http://freshu.ist.hokudai.ac.jp/index.php>)